



一般社団法人

インクルージョンネットかながわ

【Space ぷらっと大船、平成 29 年度活動報告】

平成 30 年 5 月 1 日

一般社団法人インクルージョンネットかながわ

■事業概要

地域で暮らす子どもたち、特に生活困窮世帯の子どもたちに、それぞれの特性や状況にあったきめ細やかな支援を提供することを目的に、当法人の強みである生活困窮者への支援ノウハウと人材、連携団体の経験、地域ネットワークを活かし、「学習支援、居場所活動、食育（みんなでごはん）活動、子どもや家族の相談支援、地域啓発、きめ細やかな対応が可能な地域人材の育成」を事業として展開している。

（平成 28 年 10 月より専用スペースを開設して実施）

*平成 28 年 10 月より学習支援は鎌倉市から受託している事業、「みんなでごはん」（食を通じた子どもと家族の居場所活動）は平成 28 年度、独立行政法人福祉医療機構、平成 29 年度は神奈川ネットワーク運動、第 25 期市民チャレンジ基金の助成を受けた当法人自主事業にて実施しました。

■活動成果

(1) 子どもたちの学習支援・居場所提供

・学習支援事業”Space ぷらっと”

年間回数 102 回（前年比 172.9%）、参加者数延べ 524 名（263.3%）

(2) 家族全体が抱える複合的な困難の解決と孤立の解消

・食を通じた子どもと家族の居場所活動

年間実施回数 22 回（109.0%）、子どもの参加者数延べ 146 名（133.9%）

・本人・家族への面談・ソーシャルワーク

対応回数 560 回（259.2%）

・インターネット、チラシ、講演会での情報発信などの啓発による地域全体での子ども若者の貧困の理解の深まり

*平成 30 年度：

学習支援は鎌倉市委託事業、「みんなでごはん」は当法人自主事業です。

*子ども若者支援拠点・Space ぷらっと大船のクラウドファンディングは 22 人の方にご支援頂き、75%の達成となりました。月々500円～応援できます。長い「継続」に向け、引き続き応援よろしくお願ひします。

<https://camp-fire.jp/projects/view/12053#menu>



一般社団法人

インクルージョンネットかながわ

子ども若者支援と世帯の両輪をまわす “Space ぷらっと大船”

インクルージョンネットかながわは、生活にお困りの方の支援を行っている団体です。“Spaceぷらっと大船”は、子ども若者支援として、さまざま困難を抱える子どもたちが無料で、多様な人や文化、支援と出会うプラットフォームとして、週2回開所しています。

小さな事務所の一角で自主事業としてスタートして、約2年半。昨年10月には、これまで実施してきた生活困窮者自立支援制度による鎌倉市の「自立支援相談事業」に加えて「学習支援事業」の対象となり、専用スペースを開設し、自主事業の「みんなでごはん」と合わせて活動を続けています。

子どもたちに「行きたい！住みたい！泊まりたい！」と言ってもらえる居心地のよい、過ごしたいように過ごせる場所であるとともに、近隣住民や地域の民生児童委員など多くのあたたかいボランティアに支えられ、バーベキューに招待いただいたり、お菓子や地元産の野菜を食材としてご寄付いただいたりするなど、地域に密着した取り組みとなりつつあります。また、学校、市や関係機関との連携も進み、より多くの支援の手が必要な子どもたちの参加につながってきています。

一方、一拠点で週2回の活動だけではもちろん限界があります。見学に来た方が「子ども食堂」をはじめると広がりが見える地域での活動や各種リソースと協力、連携した取り組みにしていきたいと思えます。

経済的困難、ひとり親、障がい、不登校……。そして、それらが複雑に絡み合った現状において、子どもたちへの支援が大切であることはいうまでもありません。しかし、それだけでは支援の限界があることも事実です。家族、世帯としても同様にさまざまな困難を抱えており、単純な問題でないことが多いことも見えてきます。

子ども若者支援と自立相談支援事業、どちらも入り口として、当団体の強みを生かし、世帯へ寄り添い、家族が抱えるさまざまな困りごとの全体を受け止め、自立相談支援事業と一体で地域のみなさんとのつながりの中で息長く改善を目指し活動を続けていきたいと思えます。

一般社団法人インクルージョンネットかながわ

(担当: 吉野)

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 1-23-19 秀和第5ビルB

MAIL: info@inclusion-net.jp

URL: <http://inclkanagawa.net/>